

# TSU-BO

触感の生きたガラス質の住まい

12th space design competition



## □ concept

これは居住者の足裏を穏やかに刺激する突起であり、かつ、室内に光を充滿させるための床の仕上げである。

## □突起

現代人が裸足の生活から遠ざかって久しいが、そのことによる身体への影響は多方面で研究されている。足裏はツボの観点から人体の地図とも捉えられ、健康には欠かせない要素と言っても過言ではない。TSU-BOの突起はそれらの重要なツボを日常的に刺激し、居住者のストレスを穏やかに開放する。

## □仕上げ

通常どのような部屋でも開口部は設けてあるが、その開口部がブラインドやカーテンで閉め切られていることは珍しくない。自然光よりもブラインドの確保を優先した結果である。そのような現状を踏まえて、ブラインドやカーテンに影響されずに自然光を室内に取り入れることができるようにTSU-BOは計画されている。かすかに落ちる窓辺の自然光をTSU-BOによって乱反射させることで穏やかに自然光を室内に取り入れる。

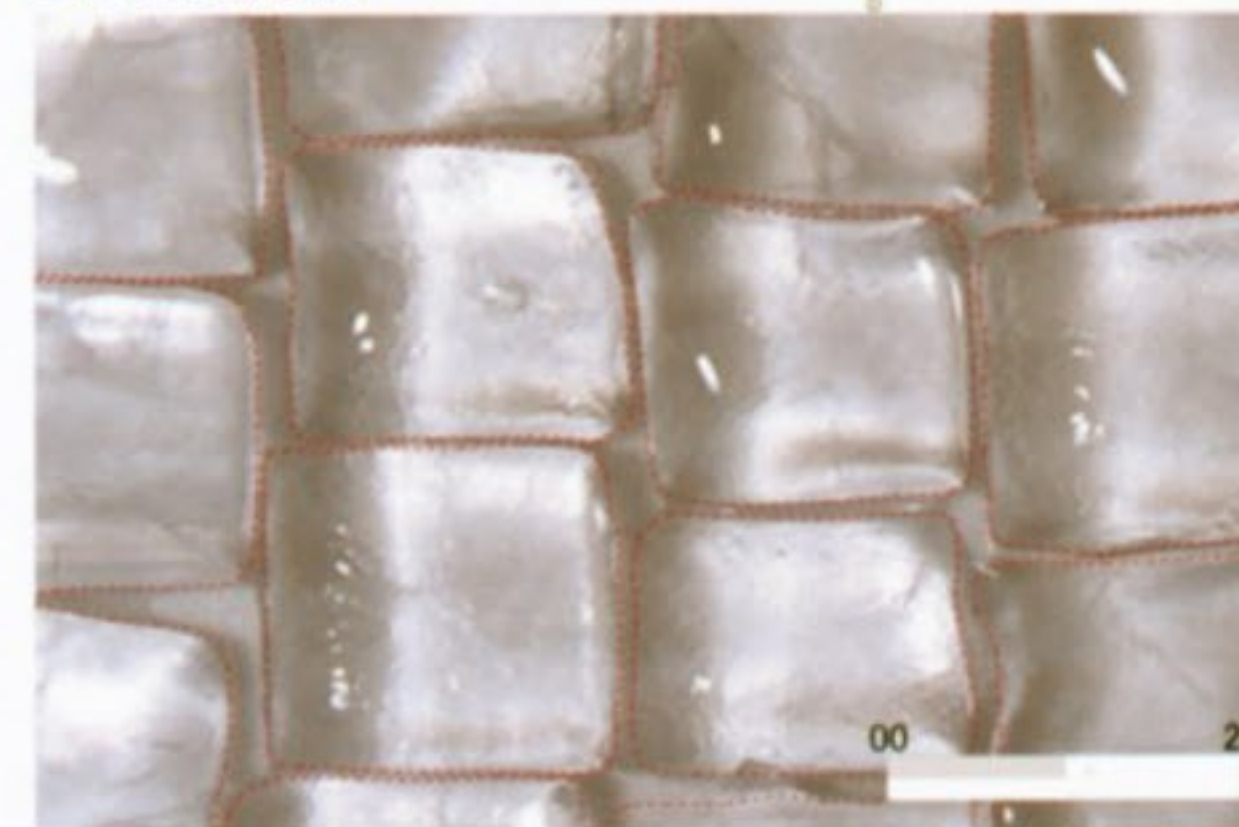
夜、月明かりに照らされた室内に照明は必要ないであろう、...

## □突起



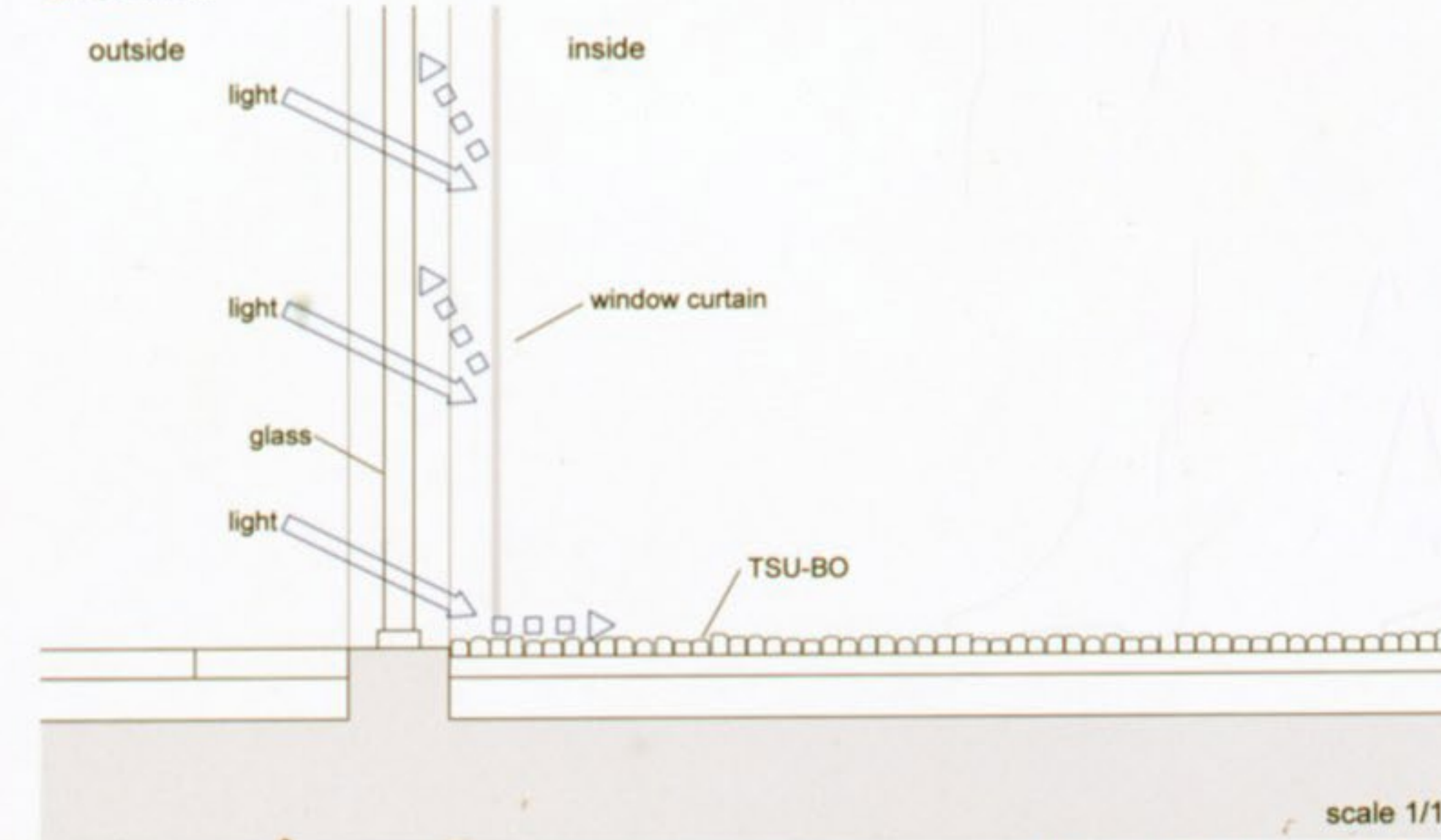
足には重要なツボが多く存在し、その多くは足の裏にある。親指を頭として親指の付け根が首、そこからかかとへ向かって気管支、肺、胃、腸から膀胱へと内臓・器官に効くツボが並んでおり、足裏はまさに人体の地図となっている。TSU-BOはそのような重要な場所を日常的に刺激することで、居住者を健康な体に近づける。

## □不均質な部材



部材の不均質さを受け入れることによって足裏に対する刺激を複雑なものとし、突起によるツボに対する作用をより効果的なものになることを期待する。また、光の乱反射も複雑なものとなり、均質なものに比べてよりランダムでイレギュラーな光となることで、外部と室内を自然光によって繋ぐ。

## □ section



不均質なTSU-BOは足裏のツボを心地よく刺激する。

## □ perspective



窓辺の光がTSU-BOにより乱反射し、室内に柔らかな光が入り込む。